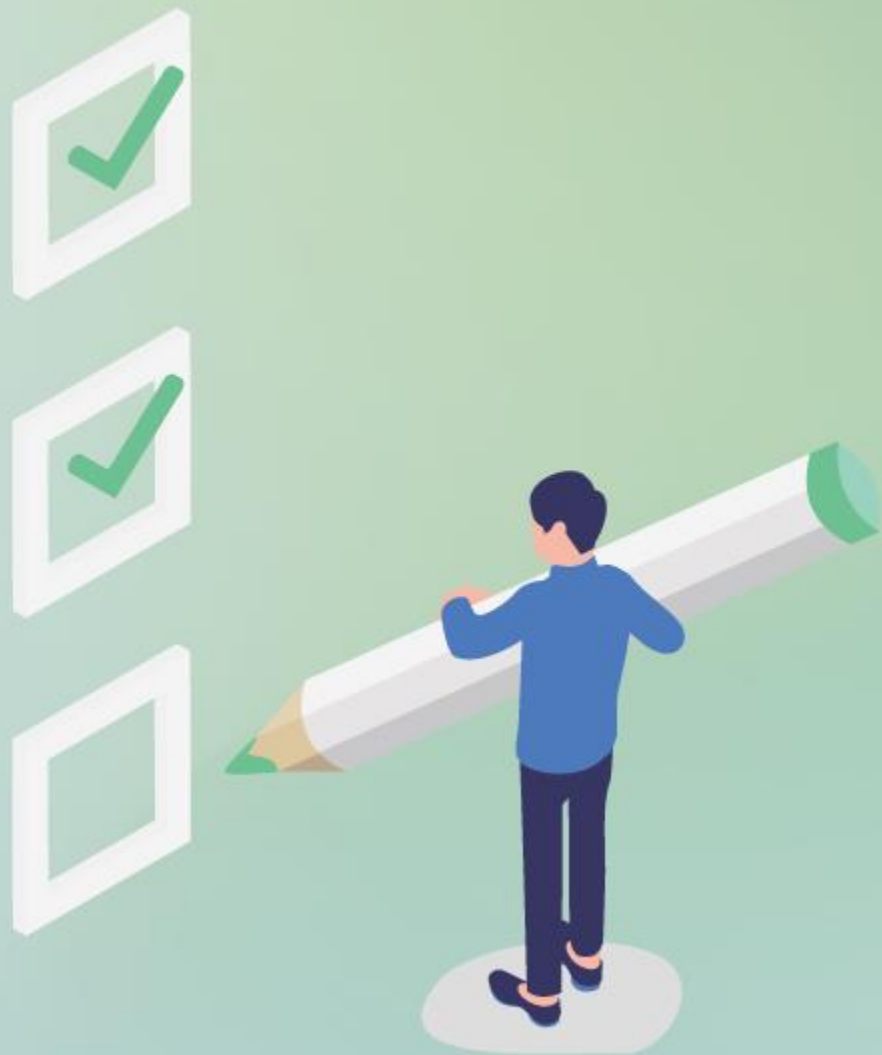


FREE ONLINE 



チェックリスト形式で解説

# 失敗しない 海外調査

 ASMARQ

## 自己紹介



株式会社アスマーク

グローバルリサーチG

小川 桃子(おがわ ももこ)

大学卒業後、学生時代からアルバイトとして勤務していた、大手アパレルブランドへ入社。  
お客様に寄り添う接客・売り場作りを心がけ、エリアでの顧客満足度1位獲得に貢献し、  
CSエクセレント賞を受賞。

アパレル業界にとどまらず幅広い業界のマーケティングに関心を持ち、2023年にアスマークへ入社。  
国内営業として新規開拓に注力した後、2024年10月よりグローバル専任営業として、  
グローバル調査の業務を担当。

## 目次

1. はじめに
2. 調査企画段階のチェックポイント
3. 調査票作成時のチェックポイント
4. 調査票作成後のチェックポイント
5. おわりに

## ■ はじめに

「国内調査に慣れていても、海外では失敗することがある？」

「知らないと危ない落とし穴」が、実はたくさん！

- 実施国の選定ミスで見積もりが出せない
- 設問が現地文化に合わず、配信NGに
- 回答者の途中離脱が多く、データが使えない



「調査企画段階」「調査票作成時」「調査票作成後」  
3つのフェーズでの“事前チェック”が重要！



## 調査企画段階のチェックポイント

- ☒ 調査対象の国は明確に定めているか？
- ☒ 海外現地の文化・慣習を考慮した調査テーマになっているか？
- ☒ 翻訳対応は何語が必要か？(1か国＝1言語とは限らない)
- ☒ 現実的なスケジュールを設定できていますか？

## 調査企画段階でのNG例

### × 調査対象国が決まっていない／不適切なテーマ設定

- ・国ごとに費用を算出するため、「東南アジア・米国」などの国が決まっていない場合は費用算出が難しい
- ・可否判断ができないLGBTQ調査は国によって規制あり(中東などでは実施不可)

### × 翻訳対応と言語事情・スケジュールの見落とし

- ・マレーシアではマレー語＋英語の2言語対応が必要
- ・大型連休(クリスマス、旧正月など)に配信を設定してしまっている

## 調査票作成時のチェックポイント

- ☒ 性別設問はLGBTQに配慮できているか？
- ☒ 居住地区分はモニターが回答しやすい形式か？
- ☒ 収入設問のレンジは各国に合わせているか？
- ☒ 設問あたりの選択肢が多すぎないか？
- ☒ センシティブ設問には対策ができているか？
- ☒ 回答デバイスの違い(スマホ中心)を考慮しているか？

## 調査票作成時でのNG例

### ×回答できない方が発生する設問設計:性別・収入・居住地

- ・性別が「男・女」のみ → 「その他」や「答えたくない」も必須
- ・月収と年収の混同 → 各国ごとに「年収／月収」形式やレンジを最適化
- ・居住地の選択肢が実態と合わない → 回答しやすい地区分パターンに調整が必要

### × 選択肢過多・スマホ非対応

- ・1問の選択肢が15個以上 → 回答者の負荷大／途中離脱／不備回答が増加
- ・注釈が米印＋小文字のみ → 海外では注釈を丁寧に読まない傾向あり
- ・スマホでの回答を考慮していない → 回答画面のレイアウト配慮が必要(分割、簡略化など)

## 調査票作成時でのNG例

### × 動画・画像・設問数の過多

- ・動画の数が多すぎる(目安:1~3本) → 回答の時間、負荷、離脱が高まる
- ・画像が5枚を超えると集中力が切れやすい → 適切な枚数に抑え、要点を明確に
- ・設問数が50問以上／回答時間25分超 → 理想は40問以内



## 調査票完成後のチェックポイント

- ☒ 動画や画像の提示数は最適か？
- ☒ 設問数は多すぎないか？
- ☒ 回答者が注釈を読めるよう工夫しているか？
- ☒ スクリーニング設問数は10問以内か？
- ☒ 自由記述は多すぎないか？

## 配信直前のNG例

### × 調査票完成後に見落としがちな注意点

- ・スクリーニング10問超 → 配信不可になる場合あり
- ・自由記述4問以上 → 離脱・適当回答のきっかけに
- ・スマホ画面での負担未考慮 → 回答品質の低下



## おわりに

### グローバル調査成功のカギは「実施前の準備」

- 日本と同じ方法では通用しないケースが多い
- 設計ミス＝調査失敗につながる
- 3つのフェーズで事前チェックが超重要！



自主調査 定性調査

# i-PORTチャンネル

インタビュー調査が見放題！

アスマークオリジナル開発のオンラインインタビューシステム



無料視聴はこちら



ASMARQ

## アスマークの海外調査

アスマークの海外調査は、国内調査と同様に、モニターリクルート・ネットリサーチ・ホームユーステスト・会場調査を主な手法として実施しております。

海外調査  
実績  
約1,000件超

### 〈対応国〉

#### ●欧州

ドイツ／フランス／スペイン／イギリス／イタリア  
ロシア／ノルウェー／スウェーデン／フィンランド  
オーストリア／ベルギー／スイス／デンマーク  
ギリシャ／アイルランド／オランダ／ポルトガル  
チェコ／ポーランド／ハンガリー／トルコ

#### ●アフリカ

アルジェリア／アンゴラ／コンゴ／ガーナ／ケニア  
モザンビーク／ナイジェリア／ルワンダ／セネガル  
南アフリカ／タンザニア／ウガンダ

#### ●中東

サウジアラビア\*／アラブ首長国連邦

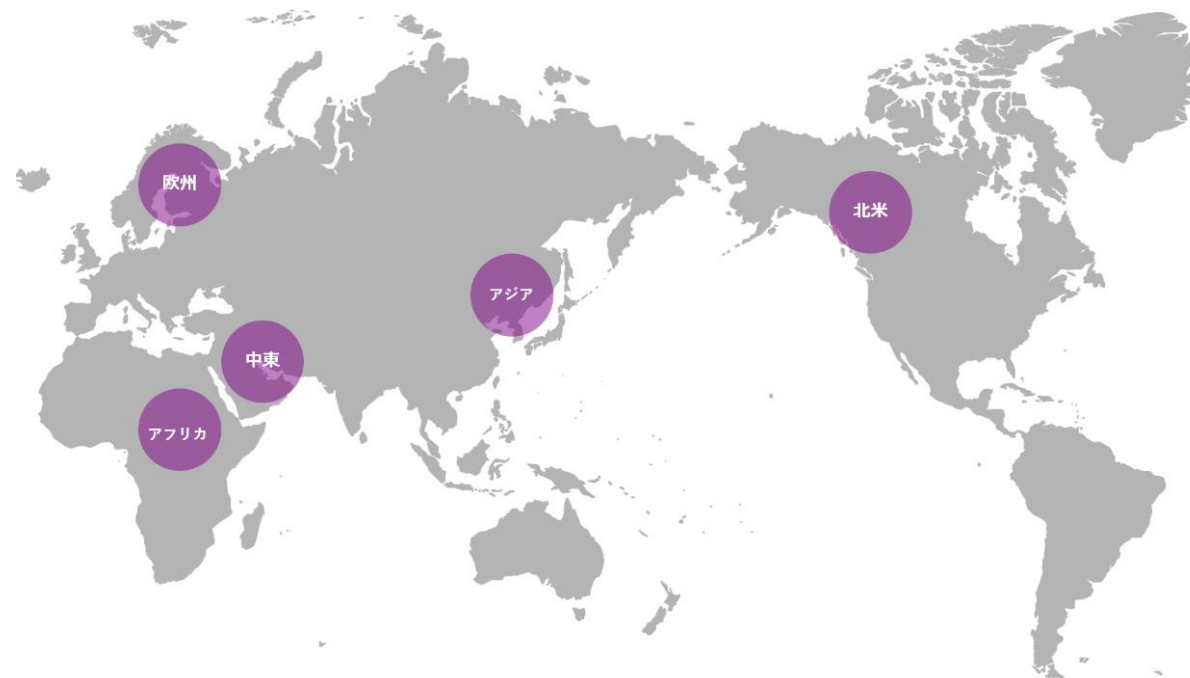
#### ●アジア

中国／香港／韓国／台湾／インド／シンガポール／タイ  
ベトナム／マレーシア／インドネシア／フィリピン  
オーストラリア／ニュージーランド

#### ●北米

アメリカ／カナダ

\*英語ので実施にて対応可



## 品質

### 徹底された 仕組み化

各セクションへ明確な業務権限を付与し、  
業務プロセスを徹底的に体系化。  
高品質な業務を安定提供いたします。

### 集約された ノウハウ

調査実績は4万件超。  
専門知識を持つ社員による事業推進を基盤に  
ナレッジを社内共有する仕組みを整備。  
更に改善と知識の刷新を重ね、恒常的な  
クオリティ向上に努めています。

### 同業界との 連携

アンケートパネルのリクルートを始めとした  
長年にわたる同業他社との連携も。  
また、他社との事業提携も継続的に推進し  
リサーチ業界全体の発展へ寄与しています。

### 外部認証機関 の証明

品質担保の証としたプライバシーマーク取得を  
始めとし、製品認証の国家/国際規格「JIS  
Y20252 (ISO20252) : 2019」も取得。  
定期的に全社員を対象とした正しい情報の  
取り扱いも啓蒙し、質の担保へ努めています。

## アスマーク グローバル・定量調査の強み

### 56か国以上 各実施国でのカスタマイズが可能

自社パネルを持たず、提携パネル7社を活用することで柔軟なカスタマイズが可能。  
低出現率の案件や多国展開もアスマーク一社で対応いたします。

### リサーチャーによるバックアップ体制でフルサポート

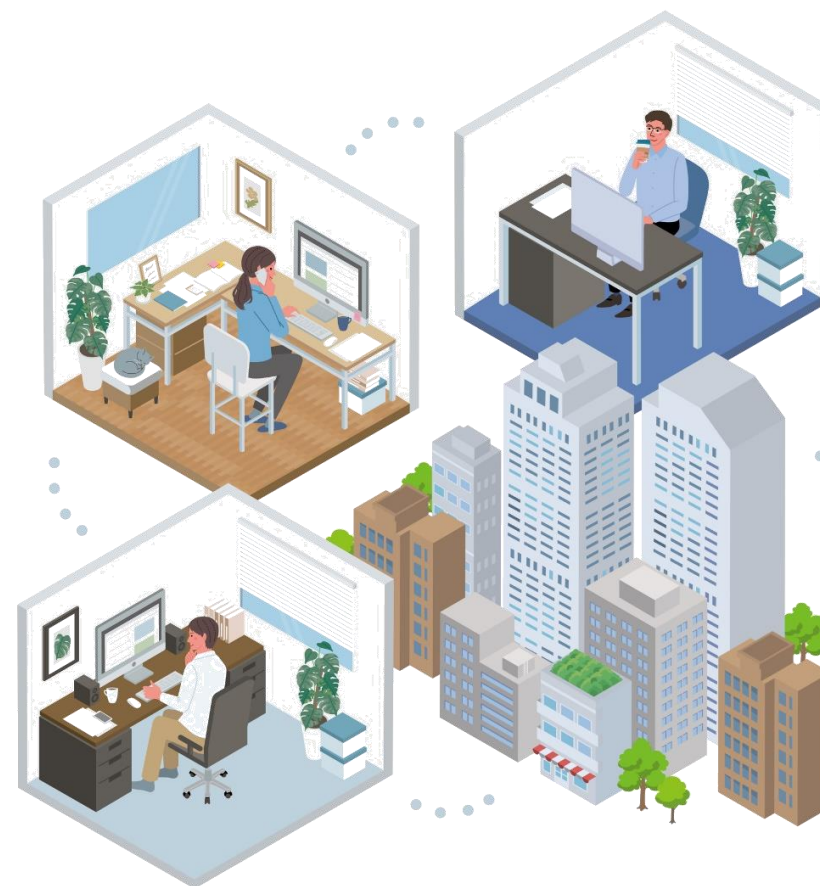
専門知識を持つリサーチャーが在籍し、企画設計からレポートまで一貫対応。  
機械的ではなく、よりお客様の意図を汲んだ柔軟なサポートを提供いたします。

### 現地文化に即した最適設定を、グローバル定量専門スタッフが提案

グローバルリサーチの経験を活かし、各地域の特性や文化に適した運用管理を実施。  
事前シミュレーションを共有し、運用面でのリスクを回避する提案をいたします。

### ISOでリクルートの品質とプロセスを管理

ISO規格に基づき、標準化されたプロセスで品質と工程を管理。  
専任担当者がパネル利用をコントロールし、定期的な品質チェックを実施しております。  
アンケート作成から集計まで一貫管理。



## アスマーク グローバル・定性調査の強み

### 40か国以上 各実施国のパートナー企業と連携

各国のパートナー企業と連携し、リクルート業務とインタビュー運用を対応。  
提携前にパネル保有状況やリクルートフローを確認し、質の確保に努めています。  
可能な限り現地で自社パネル保有のパートナーと連携しています。

### バイリンガル・現地モデレーターがフルサポート

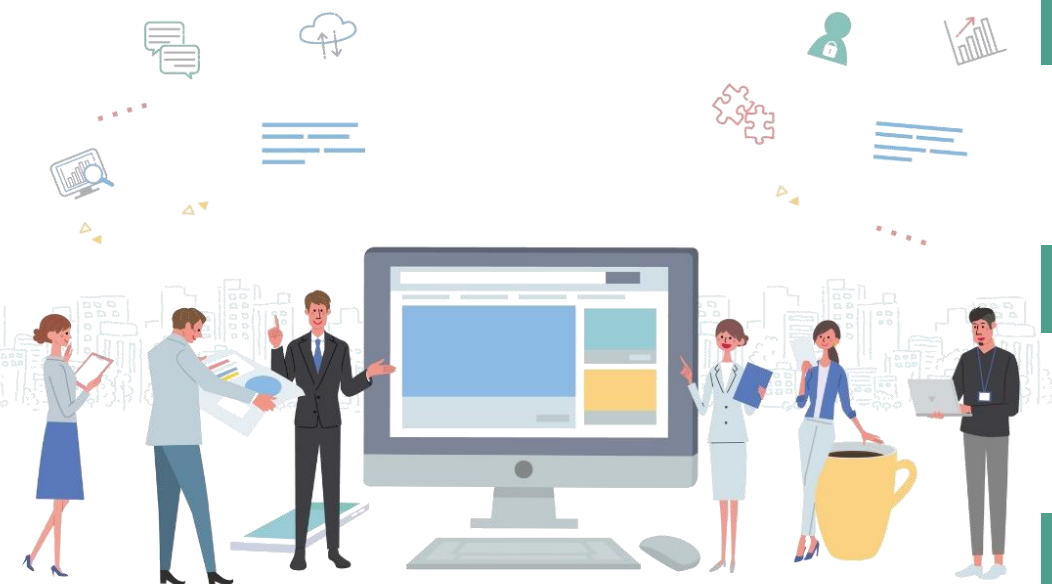
英語圏は国内バイリンガルモデレーター、その他の地域は現地モデレーターが対応。  
オフラインの場合は国内からの出張対応、**現地手配など調査の目的やアウトプットにより  
最適なモデレーターをアサイン。**

### 現地文化に即した最適設定を、グローバル定性専門スタッフが提案


グローバルリサーチの経験を活かし、**各地域の特性や文化に適した運用管理を実施。**  
事前シミュレーションを共有し、運用面でのリスクを回避する提案をいたします。  
またバイリンガル・トリリンガルスタッフが現地スタッフと密接に指示・確認を行います

### アスマークの定性運用ノウハウを現地に指導

現地に任せるだけではなく、リクルート・運用準備・当日の運用などを  
オンラインMTGで具体的な指示を実施。  
アスマークの20年以上のノウハウを活かし、**定性専属スタッフが調査をトータルサポート。**



# 会社概要

所在地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本社 〒150-0011 東京都渋谷区東1-32-12 渋谷プロパティータワー4階 TEL：03-5468-5101</li> <li>・ 八戸事業所：実査部 〒031-0032 青森県八戸市大字三日町2 明治安田生命八戸ビル8階 TEL：0178-20-8638</li> <li>・ 大阪事業所：営業部 〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町4-3-5 FPG links MIDOSUJI 9F TEL：06-6809-3457</li> <li>・ 福岡事業所：営業部・実査部 〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名1-8-10 福岡安藤ハザマビル6階 TEL：050-5306-7274</li> <li>・ 横浜事業所：営業部・実査部 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町207-2 関内JSビル2階 TEL：045-225-9063</li> <li>・ 中目黒事業所：実査部 〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-2 TPR中目黒ビル3階 TEL：03-6451-2903</li> <li>・ 長岡事業所：実査部 〒940-0033 新潟県長岡市今朝白1-8-18長岡DNビル9階 TEL：0258-86-4381</li> <li>・ 名古屋事業所：実査部 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-6-23 第三堀内ビル9F TEL：052-589-7269</li> </ul>	<div>調査のご相談はこちら</div> 
創 立	1998年12月	
設 立	2001年12月	
資本金	151百万円 （2024年11月末時点）	
売上高	4,363百万円 （2024年11月期）	
役 員	<div>代表取締役</div> <div>取締役</div> <div>取締役</div> <div>社外取締役</div> <div>社外取締役（監査等委員）</div> <div>社外取締役（監査等委員）</div> <div>社外取締役（監査等委員）</div>	<div>町田 正一</div> <div>水城 良祐</div> <div>飯田 恭介</div> <div>木原 康博</div> <div>鈴木 親</div> <div>大内 智</div> <div>塩月 潤道</div>
社員数	306名（2024年11月末時点）	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市場調査</li> <li>・ HR Techサービス</li> <li>・ RPA導入・運用支援</li> <li>・ 労働者派遣事業（許可番号：派13-311841）</li> </ul>	
運営サイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートモニター募集サイト「D STYLE WEB」の運営・管理</li> <li>・ 買った人・使った人の評価サイト「シェアビュー」の運営・管理</li> <li>・ 外国人市場調査業務「e-gaikokujin.Recruiting」の運営・管理</li> </ul>	
取得認証	 	
加盟団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社団法人 日本マーケティングリサーチ協会（JMRA）</li> </ul>	